

# HbA1c測定用「グリコヘモグロビン分析装置 RC20」を発売

2014年9月29日  
積水メディカル株式会社

積水メディカル株式会社（代表取締役社長：田頭 秀雄、本社：東京都中央区、以下「積水メディカル」）は、グリコヘモグロビン分析装置 RC20（製品名：ラピッドカラム®A1c）を9月29日に発売します。糖尿病検査項目の一つであるHbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）をHPLC法を用いて約3分で測定し、クリニックや小規模病院での糖尿病検査をサポートします。

現在、日本で糖尿病が強く疑われる成人は約950万人と年々増加傾向（平成24年国民健康・栄養調査報告、平成26年3月厚生労働省）にあり、発症と重症化を予防するためには、検査による早期発見と迅速な治療が不可欠とされています。そのため糖尿病専門クリニックや小規模病院などの身近な医療機関においても、精度の高いHbA1c値の測定結果を迅速に取得し、治療方針の決定に役立てたいというニーズが高まっています。

このたび、積水メディカルが発売するグリコヘモグロビン分析装置 RC20（製品名：ラピッドカラム®A1c）はHPLC法（高速液体クロマトグラフィー法）を用いたHbA1c分析装置です。専用のカラムと試薬キット（溶離液を収容したカセット）を装置にセットし、全血検体を専用の検体採取デバイスを用いて採取して分析を行います。装置は小型・省スペース設計を実現し、クリニックや小規模病院などの身近な医療機関での糖尿病の診断・治療に貢献するものと期待されます。

積水メディカルはこの他に本邦初の酵素法HbA1c測定試薬、独自技術を用いたグルコース測定試薬やインスリン測定試薬などを販売しており、多様化する糖尿病検査領域において、様々なニーズに応えるべく、更なる医療への貢献を目指して参ります。

## 本製品の特長

### HPLC法によるHbA1c測定

糖尿病検査項目の一つであるHbA1cをHPLC法を用いて高精度・高精密な結果を得ることができます。

### 微量の検体で簡単、迅速測定

専用の検体採取デバイスを用いて微量（約3 $\mu$ L）の検体（全血、採血管血液も使用可）で、3ステップの簡単操作、測定時間は約3分と迅速です。

## 小型・省スペース設計

設置面積はほぼA4用紙サイズで小型・省スペース設計。置き場所を選びません。

# ご参考

## 1. HbA1cの臨床的意義

HbA1cは赤血球の中で体内に酸素を運ぶ役目のヘモグロビンと血液中のブドウ糖が結合したもので、糖化ヘモグロビンともいい、血糖値が高いほどグリコヘモグロビンが形成されやすくなります。血糖値は常に変動していますが、HbA1cは安定しています。ヘモグロビンの寿命は約4ヶ月であるため、HbA1cの値を調べれば、過去1～2ヶ月間の血糖値の平均的な状態を知ることができるといわれています。

## 2. 製品仕様

製品名	ラピッドカラム®A1c
販売名	グリコヘモグロビン分析装置 RC20
医療機器届出番号	13B2X00163225002
クラス分類	クラスI（一般医療機器）/特定保守管理医療機器
測定項目	ヘモグロビンA1c（HbA1c）

測定方式	HPLC (陽イオン交換液体クロマトグラフィーによる分離分析)
検体	全血
検体量	3 $\mu$ L
測定時間	約3分
測定範囲	4.0~15.0% (NGSP値)
電源	ACアダプタ 100V (50/60Hz)
消費電力	最大52VA
外形寸法	幅194×奥行375×高さ364mm
質量	11.2kg (ACアダプタを含まず)

### 3. 包装・価格

装置本体

品名	包装	希望納入 価格
グリコヘモグロビン分析装置 RC20	1台	1,800,000円

別売品

品名	包装	希望納入 価格
グリコヘモグロビン分析装置 RC20用カラム	1本	72,000円
グリコヘモグロビン分析装置 RC20用試薬キット	1個	32,000円
RC20用検体採取デバイス	100個	10,000円
RC20用キャリブレーター	1回用×2濃度×1本	25,000円
RC20用コントロール	1回用×2本	13,000円
RC20用プリンタロール紙	10巻	12,000円
RC20用外付けバーコードリーダー	1個	12,000円

#### 4. 製品外観



仕様は改良のため予告なく変更になる場合があります。

「ラピッドカラム®」は、積水メディカル株式会社の登録商標です。

### 本件についてのお問い合わせ先

積水メディカル

総務人事部 総務グループ TEL : 03-3272-0672

検査事業部 マーケティング部 TEL : 03-3272-0918